

令和2年度 八千代市焼却施設の維持管理記録

1. 処分した廃棄物の各月ごとの種類及び数量

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
種 類		一般廃棄物											
1号炉	数 量(トン)	1,408.67	1,246.32	837.88	1,181.19	1,346.40	1,079.42	958.42	1,336.32	1,391.23	761.05	1,278.00	889.66
	運転時間(h)	720	663	450	606	728	594	516	719	744	405	672	476
	稼働日数(日)	30	29	19	26	31	25	23	30	31	18	28	22
	燃烧ガス温度(°C) 常時測定平均値	912	917	915	925	925	923	916	911	909	908	913	916
	集じん器流入ガス温度(°C) 常時測定平均値	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185
	一酸化炭素濃度(ppm) 常時測定平均値	10.1	13.2	13.7	20.5	25.5	20.0	12.5	15.0	10.5	8.5	10.8	13.4
2号炉	数 量(トン)	860.10	1,187.61	1,379.13	1,088.09	882.59	1,293.72	978.82	1,020.98	1,271.96	1,122.27	625.76	1,323.79
	運転時間(h)	426	615	720	565	492	710	542	554	690	617	322	671
	稼働日数(日)	18	28	30	24	23	30	23	24	30	28	14	29
	燃烧ガス温度(°C) 常時測定平均値	923	937	947	931	943	918	891	906	892	885	938	947
	集じん器流入ガス温度(°C) 常時測定平均値	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185
	一酸化炭素濃度(ppm) 常時測定平均値	6.3	13.1	13.2	14.1	12.9	18.1	26.5	24.0	26.9	27.5	16.4	17.7
3号炉	数 量(トン)	2,269.84	2,108.14	1,839.58	2,242.37	1,392.05	1,794.29	2,262.88	1,007.54	1,979.49	2,192.47	1,321.22	1,772.42
	運転時間(h)	720	666	602	744	474	572	744	393	669	744	450	577
	稼働日数(日)	30	28	26	31	20	24	31	17	28	31	19	25
	燃烧ガス温度(°C) 常時測定平均値	968	970	963	960	962	950	956	948	972	971	966	970
	集じん器流入ガス温度(°C) 常時測定平均値	170	171	167	171	173	167	170	169	170	172	175	168
	一酸化炭素濃度(ppm) 常時測定平均値	4.1	3.2	3.0	4.1	5.7	5.3	3.5	3.3	1.9	2.3	2.9	1.4

2. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積した飛灰(ばいじん)の除去

冷却設備及び排ガス処理設備にたい積した飛灰は、コンベアで排出し、随時除去されている。

2-1. 1・2号炉から灰処理設備への運搬数量等

1・2号炉から除去された飛灰は、ダストバンカに貯留された後に、粉体運搬車両で3号炉に併設されている灰処理設備へと運搬される。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
数量(トン)	146.02	154.41	140.77	140.84	138.96	154.25	120.72	144.90	164.38	108.35	89.75	142.32
回数	79	84	77	80	82	86	76	83	92	74	55	73

2-2. 灰処理設備から最終処分場への運搬数量等

3号炉から除去された飛灰はコンベアにて灰処理設備へ搬送され、1・2号炉から運搬された飛灰と一緒に熱分解処理、重金属固定薬剤処理およびセメント固化処理を行い最終処分場へダンプ車両で運搬し埋立処分される。また、灰処理設備で処理された飛灰の一部は、外部へ搬出し、資源化している。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
最終処分場への運搬数量(トン)	261.57	228.37	237.41	235.49	212.71	233.88	242.84	214.70	213.57	0.00	0.00	48.68
埋立回数	61	54	57	52	49	52	53	51	45	0	0	11
外部搬出数量(トン)	0	0	0	0	0	0	0	0	77.79	202.79	164.10	163.49
搬出回数	0	0	0	0	0	0	0	0	8	21	17	17

3. 排ガス測定結果

大気汚染防止法により各焼却炉の排ガス測定を行っている。(採取場所:各煙突)

施設	項目	単位	結果						基準
1号炉	採取日		5月19日	7月21日	11月17日	1月27日			-
	報告日		5月28日	7月31日	11月30日	2月3日			-
	排ガス量(乾き)	Nm ³ /h	28,800	27,500	27,500	30,400			-
	ばいじん(12%O ₂ 換算値)	g/Nm ³	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002			0.15
	硫酸化物	Nm ³ /h	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03			-
	硫酸化物基準	Nm ³ /h	45.09	45.82	44.40	44.38			-
	窒素酸化物(12%O ₂ 換算値)	ppm	72	60	50	55			250
	塩化水素(12%O ₂ 換算値)	mg/Nm ³	74	32	26	15			700
2号炉	採取日		6月2日	8月25日	12月1日	2月24日			-
	報告日		6月11日	9月10日	12月16日	3月8日			-
	排ガス量(乾き)	Nm ³ /h	29,300	29,700	28,100	28,900			-
	ばいじん(12%O ₂ 換算値)	g/Nm ³	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002			0.15
	硫酸化物	Nm ³ /h	<0.03	<0.03	0.08	<0.03			-
	硫酸化物基準	Nm ³ /h	45.82	46.36	43.95	45.75			-
	窒素酸化物(12%O ₂ 換算値)	ppm	59	63	34	44			250
	塩化水素(12%O ₂ 換算値)	mg/Nm ³	92	36	23	55			700
3号炉	採取日		6月24日	7月15日	9月16日	10月14日	12月16日	2月10日	-
	報告日		7月6日	7月27日	9月30日	10月22日	1月7日	2月18日	-
	排ガス量(乾き)	Nm ³ /h	53,500	62,800	48,000	61,600	42,800	41,900	-
	ばいじん(12%O ₂ 換算値)	g/Nm ³	<0.002	<0.002	<0.002	<0.003	<0.002	<0.002	0.04
	硫酸化物	Nm ³ /h	<0.05	<0.06	<0.05	<0.06	<0.04	<0.04	-
	硫酸化物基準	Nm ³ /h	57.74	61.73	53.86	59.25	52.00	49.27	-
	窒素酸化物(12%O ₂ 換算値)	ppm	39	36	23	58	29	81	250
	塩化水素(12%O ₂ 換算値)	mg/Nm ³	25	15	8	19	15	7	700

4. ダイオキシン測定結果

ダイオキシン類対策特別措置法により各焼却炉の排ガスおよび灰類の測定を行っている。

施設	項目	単位	結果				基準
			5月20日	7月22日	11月18日	1月28日	
1号炉	採取日		5月20日	7月22日	11月18日	1月28日	-
	報告日		6月11日	8月26日	12月22日	2月22日	-
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	0.1	0.081	0.45	0.27	5
2号炉	採取日		6月3日	8月26日	12月2日	2月25日	-
	報告日		7月1日	9月24日	1月14日	3月24日	-
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	0.029	0.028	0.013	0.017	5
3号炉	採取日		6月25日	7月16日	9月17日	12月17日	-
	報告日		7月21日	8月21日	10月15日	1月26日	-
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	0.0000063	0.0019	0.00019	0.062	0.1
動物炉	採取日		6月12日				-
	報告日		7月9日				-
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	1.6				5
成形品※	採取日		6月25日	12月17日			-
	報告日		7月21日	1月26日			-
	灰類中 ダイオキシン類	ng-TEQ/g-dry	0.14	0.49			3
主灰※	採取日		6月25日	12月17日			-
	報告日		7月21日	1月26日			-
	灰類中 ダイオキシン類	ng-TEQ/g-dry	0.0035	0.0045			3

※採取場所については、排ガス：各煙突、主灰：3号炉主灰コンベア、成形品：灰処理設備成形品コンベア

※主灰：焼却灰は排ガス中に含まれる飛灰(ばいじん)と炉内に残る主灰に分かれる。当センターでは炉の形式により3号炉のみで発生する。

※成形品：1、2および3号炉の飛灰をまとめて灰処理設備にて熱分解処理、重金属固定薬剤処理およびセメント固化処理を行い埋立処分できるようにしたもの。